



ワイヤレスアンプと入力ユニット セットのご提案

ワイヤレスアンプの使い方が広がります

UNI-PEX

ご提案の概略

【シーン別のご提案】

機器説明

▼
マイクにエコーをかけてカラオケパーティー

▼
会議・説明会にマイクを追加

▼
楽器演奏しながら音楽指導



- ご提案させていただきますのは、ワイヤレスアンプ WAシリーズと入力ユニット MU-600のセットです。MU-600と組み合わせることで、WAシリーズは更に便利で使い易くなります。
- ワイヤレスアンプWAシリーズにはエコー機能が付いています。さらにMU-600にもエコー機能が付いていますので、ワイヤレスマイク・有線マイクの全ての歌声にエコーをかけて、気持ちよく歌うことができます。
- 最大8本(ワイヤレス 3本+有線 5本)のマイクが使用できますので、多人数の会議などの運営がスムーズに行えます。
- MU-600には入力感度切換スイッチが付いています。スイッチを切換えることで、マイクだけでなく電子ピアノなどの楽器のサウンドが入力可能になり、ワイヤレスアンプの使い方が広がります。

機器説明

入力ユニットを組み合わせ、ワイヤレスアンプを更に便利に使い易く。



防滴形ワイヤレスアンプ CDプレーヤー付モデル



多機能な入力ユニット MU-600

① エコー機能が付いています

※初期設定ではMU-600の入力3はエコーがキャンセルされています。(内部ジャンパーを差し替えると、入力3にもエコーがかかります)

② マイクを増設できます

本体と合わせて
ワイヤレス3本 + 有線5本 = **最大8本**
(ワイヤレスユニット
オプション最大数超過時)

③ 楽器を入力できます



エコーのかかり具合を調節します。
入力レベルを個別に調節します。



入力感度切替可能スイッチなので、マイクだけでなく楽器も入力できます。



ミニプラグなどを
入力できます。



ワイヤレスチューナーの仕様によって3タイプをラインナップ。最適な1台をお選びください。

800MHz帯・ダイバシティ

高音質を追求した800MHz帯のダイバシティ。



800MHz帯・ダイバシティ / CD付
防滴形ワイヤレスアンプ
WA-872CD
[ワイヤレスチューナー1台付]

話者が移動することが多い場合でも、高音質かつ音切れやノイズの少ない安定したワイヤレスシステムを構築できます。

300MHz帯・シングル/ダイバシティ

コストパフォーマンスに優れた300MHz帯、選べる2仕様。



300MHz帯・シングル / CD付
防滴形ワイヤレスアンプ
WA-371CD
[ワイヤレスチューナー1台付]

話者が移動することが少ない場合に、ローコストでワイヤレスシステムを構築できます。



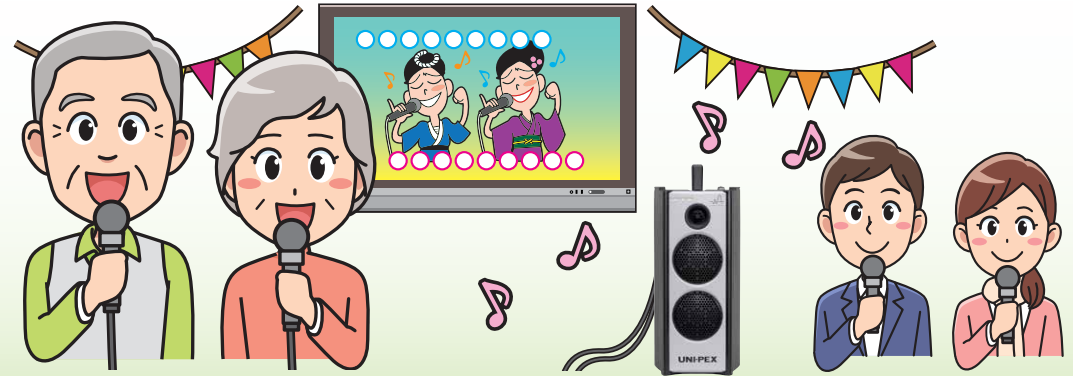
300MHz帯・ダイバシティ / CD付
防滴形ワイヤレスアンプ
WA-372CD
[ワイヤレスチューナー1台付]

話者が移動することが多い場合でも、音切れやノイズの少ない安定したワイヤレスシステムを構築できます。

マイクにエコーをかけてカラオケパーティー

手軽に設置でき、カラオケルームの雰囲気が味わえます。

入力ユニットMU-600にはエコー機能が付いているので、施設や小規模な集会などで、手軽にカラオケルームの雰囲気が味わえます。
音源として、ワイヤレスアンプ内蔵のCDプレーヤーのほか、外部のプレーヤーをご使用になることもできます。

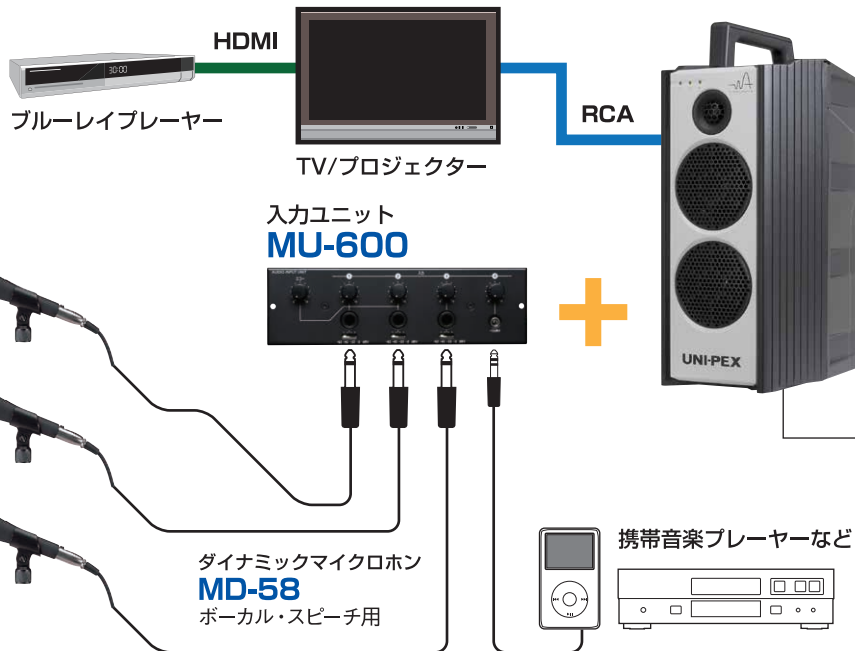


エコーをかけて
気持ちよく歌えるよ

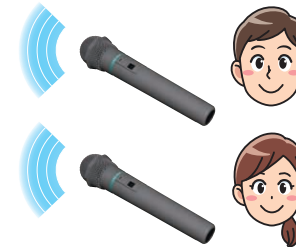
歌手



ダイナミックマイクロホン
MD-58
ボーカル・スピーチ用

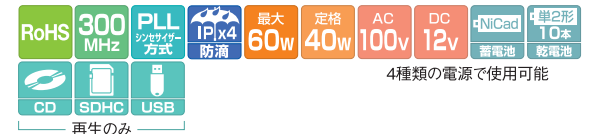


司会者



300MHz帯
ワイヤレスマイクロホン
WM-3000A
スピーチ用
※ワイヤレスマイク1本につき、
ワイヤレスチューナー1台が
必要です。

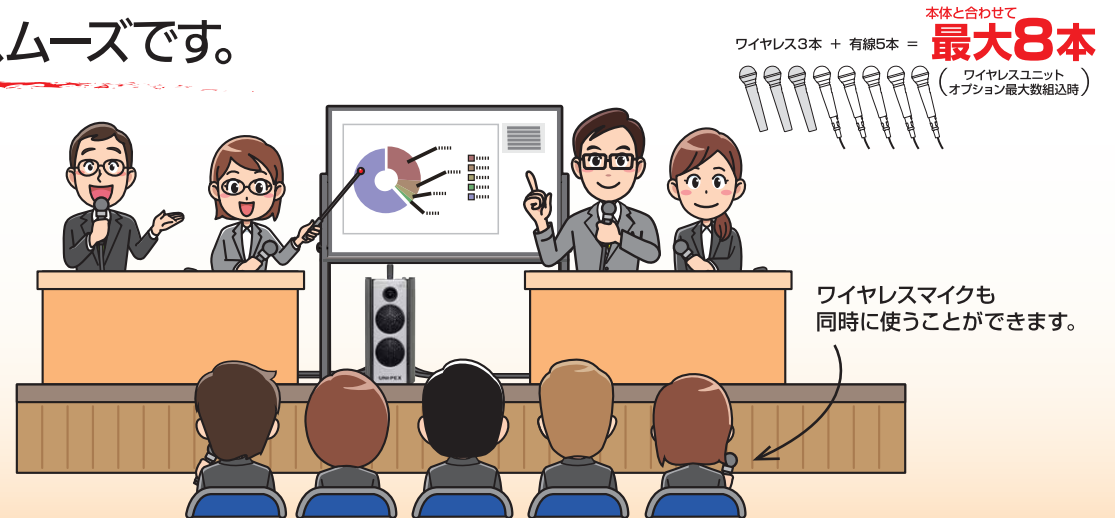
300MHz帯・シングル /CD付
防滴形ワイヤレスアンプ
WA-371CD
[ワイヤレスチューナー1台付]



会議・説明会にマイクを追加

話者が多人数でも、会議などの進行がスムーズです。

ワイヤレスアンプに入力ユニットMU-600を組み合わせれば、最大で8本(ワイヤレスマイク3本+有線マイク5本)のマイクを同時使用できます。近距離の話者は有線マイク、移動する話者や遠距離の話者はワイヤレスマイクと使い分けることで、会議などのスムーズな運営を実現します。



楽器演奏しながら音楽指導

楽器演奏と音声をミキシング放送することができます。

入力ユニットMU-600には感度切換スイッチが付いているので、マイクはもちろん、電子ピアノなどの楽器のサウンドも入力できます。各入力はミックス放送が可能なので、楽器を演奏しながら、歌ったり指導したりでき、発表会や音楽指導に最適です。

